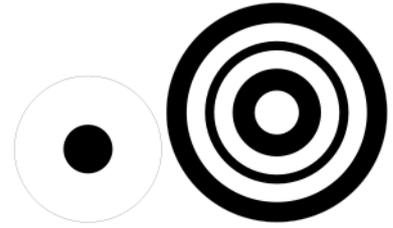


弓道部



「弓道教本」より
射は進退周還必ず礼に中り、内志正しく、外体直くして、然る後に弓矢を持つこと審固にして、然る後に以つて中ると言うべし。これ以つた徳行を觀るべし。
射は仁の道なり。射は正しきを己に求む。己正しくして而して後発す。発して中らざるときは、則ち己に勝つ者を怨みず。反つてこれを己に求むるのみ。

弓道とは？

弓と矢を使用して、矢を的に当てる競技です。弓道は2000年以上歴史を持っており、元々は狩りの際に使用する武器として使われていました。他の国にも弓道に似たものは存在しますが、日本の弓のように長さが2.12メートルもあるものは他にありません。

高校生は、3人、または5人でチームを組み、的中率（的に何本当たったか）を競う団体戦と、個人で競う個人戦があります。服装も決められており、袴をはいて射場に立つと凜とした気持ちになります。

小諸高校弓道部について

部員数：6名（2020年3月）

施設：弓道場は校舎敷地内にあり。5人立ち1射場。

成績：2019年度 東信総合体育大会 個人 第3位

現役弓道部員に聞いてみた！「弓道の魅力」

- ・見た感じがカッコいい。実際やってみると難しいけど、毎日練習して上手になって、的に中るようになるとめっちゃ気持ちいいし、楽しい。
- ・集中力と磨き、自分を見つめ直すことができる。
- ・的に中った時の爽快感。
- ・弓道は個人の競技でもあり、団体の競技でもある。そして自分が努力した文だけ答えてくれるから、すごく楽しい。的に矢が中ったときの嬉しさは一生忘れないと思う。
- ・自分との戦いだから己を鍛えられる。
- ・集中力が鍛えられる。カッコいい。
- ・己の道。
- ・武道の教えを通じて、人間的にも成長できる。
- ・袴で引いているときの姿がめっちゃカッコいい！中った時の音がいい。
- ・弓を引いている人を見るだけで視線を持って行かれるほど、一つ一つの動作に品があり、とても繊細。

顧問の思う「弓道の魅力」

- 1, 静かな気持ちで自分と向き合うことができる。
- 2, 高校から始める人がほとんどのため、入部時の差は無い。高校生になって新しいことに挑戦したい人にぴったり。
- 3, 地域にも弓道場が多くあり、地域の人とつながりを作ることができる。
- 4, 生涯スポーツとして、社会人になった後も、年齢を重ねても楽しむことができる。

皆さんの入部をお待ちしています!!!